

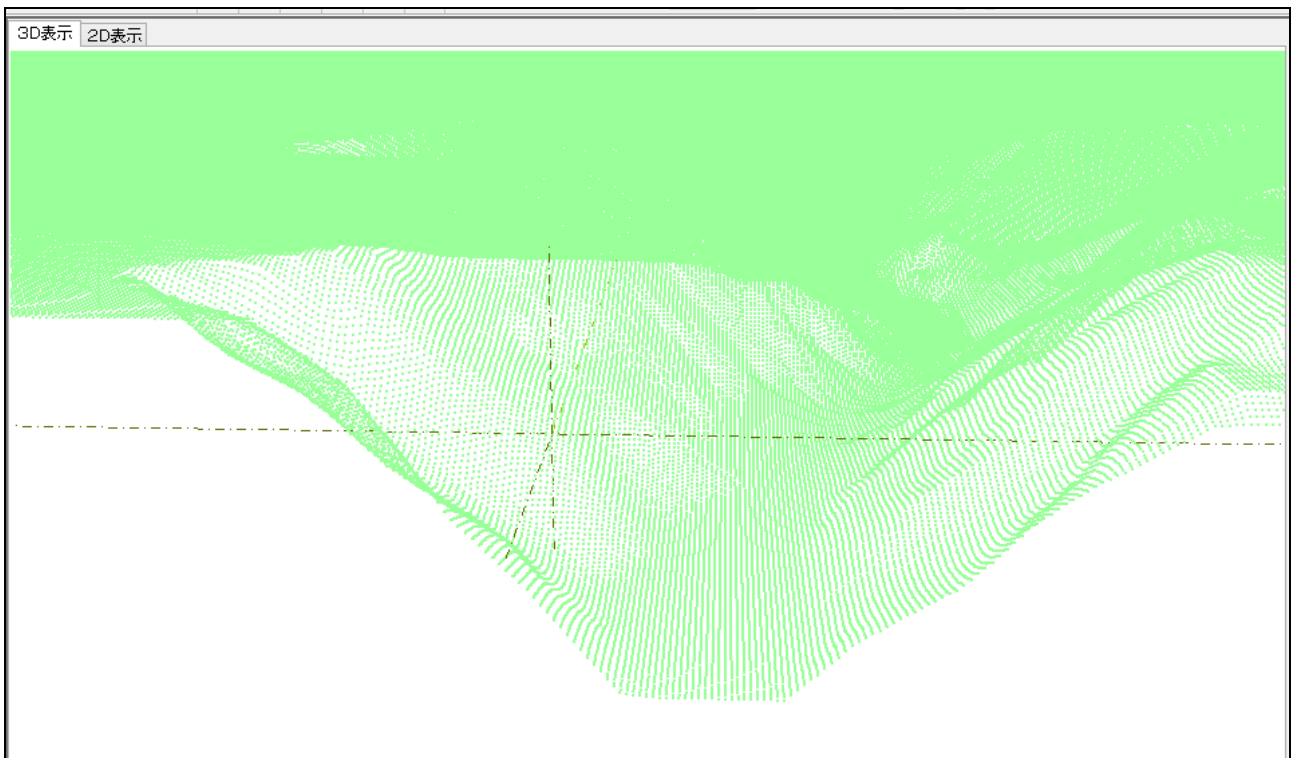
- 開く DEM(中規模データ)1
- 開く DEM(中規模データ)2
- 開く DEM(中規模データ)3
- 参照 DEM

目次

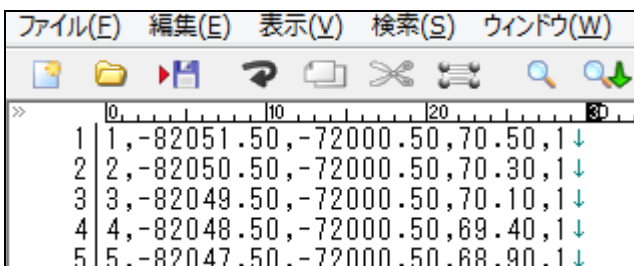
1. 機能	1
2. ダイアログ	2
3. 更新記録	4

1. 機能

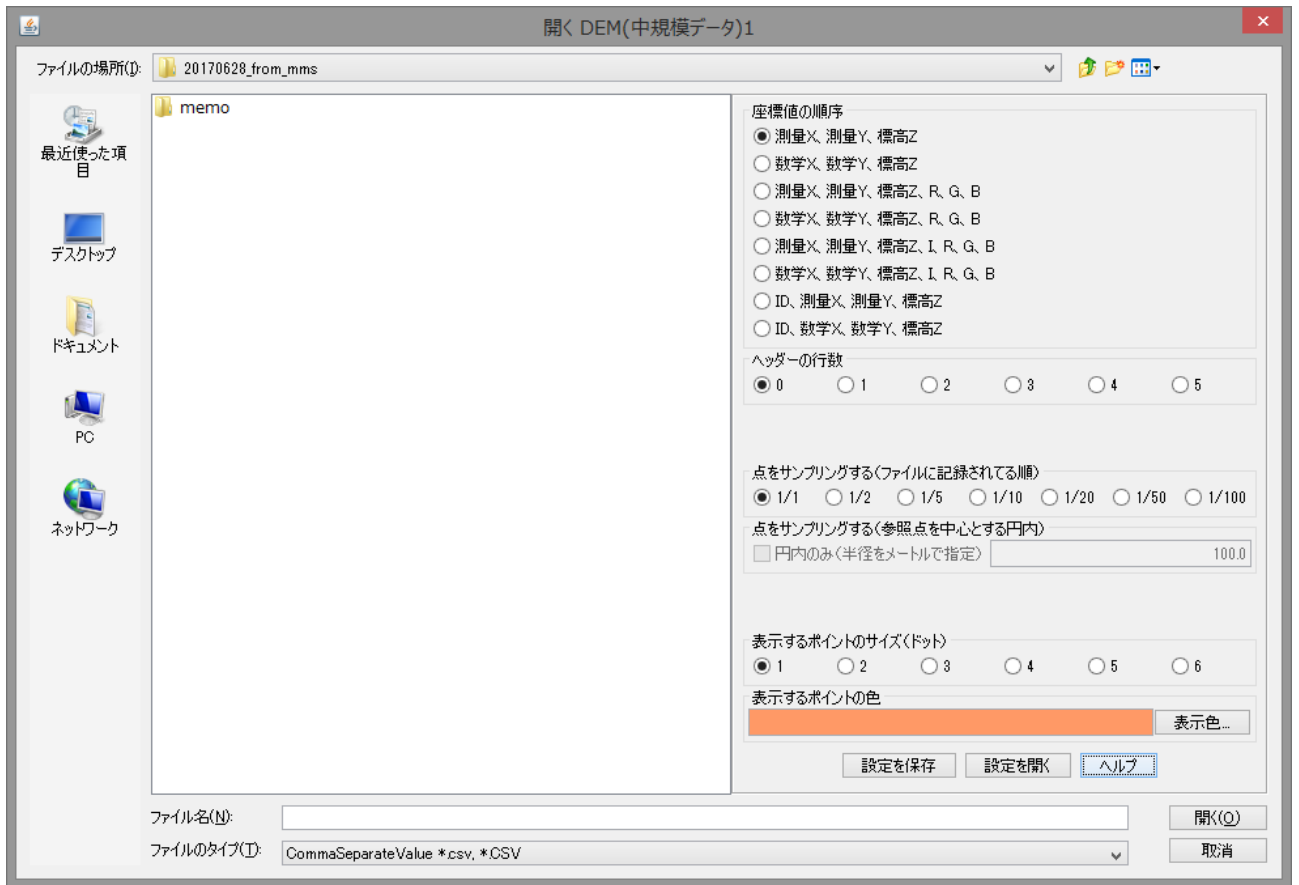
約1千万点程度までのポイントを開いて3D表示します。



ポイントのファイルは、.csv や.txt で、1行に1点のXYZ座標が記録されているものとします。



2. ダイアログ



座標値の順序

入力ファイルの何列目に XYZ 座標が記録されているかを指定します。今後、パターンを増やしていきます。

- 測量X、測量Y、標高Z、R、G、B
- 数学X、数学Y、標高Z、R、G、B

記録されている RGB 値は 0 から 255 とします。この RGB 値に近い色(32768 色)で表示します。

- 測量X、測量Y、標高Z、I、R、G、B
- 数学X、数学Y、標高Z、I、R、G、B

「I」は Intensity ですが、表示には反映していません。座標と RGB の間に 1 列あるケースです。

ヘッダーの行数

入力ファイルにヘッダー行がある場合、その行数を指定します。ヘッダー行がない場合は 0 を指定します。

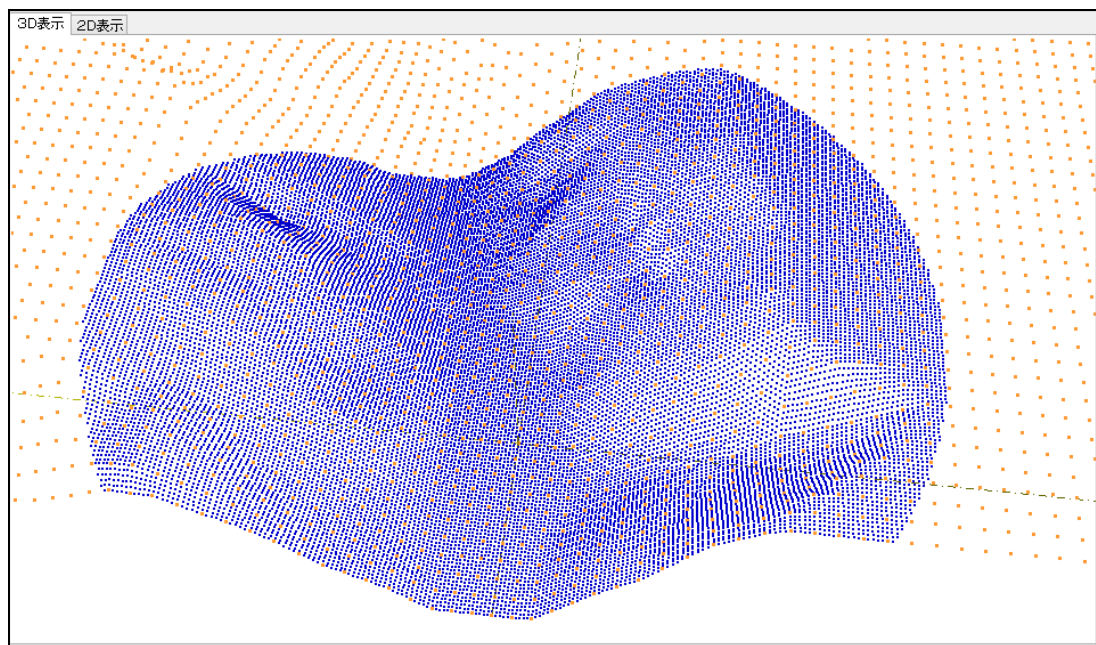
点をサンプリングする（ファイルの記録されている順）

点をサンプリングし、表示する点数を減らします。サンプリングはファイルに記録されている順に、等間隔でサンプリングします。「1/1」はサンプリングしないことを意味します。

表示のためのメモリが減り、表示のパフォーマンスがよくなります。

点をサンプリングする（参照点を中心とする円内）

参照点を中心とする円内のみ表示します。先に別のデータを開き、参照点の座標がセットされている場合に有効です。表示のためのメモリが減り、表示のパフォーマンスがよくなります。



上図で、青い点が円内でサンプリングした点です。マゼンタの点は、別の粗いデータです。

表示するポイントのサイズ

3D パネルに表示するポイントのサイズを指定します。

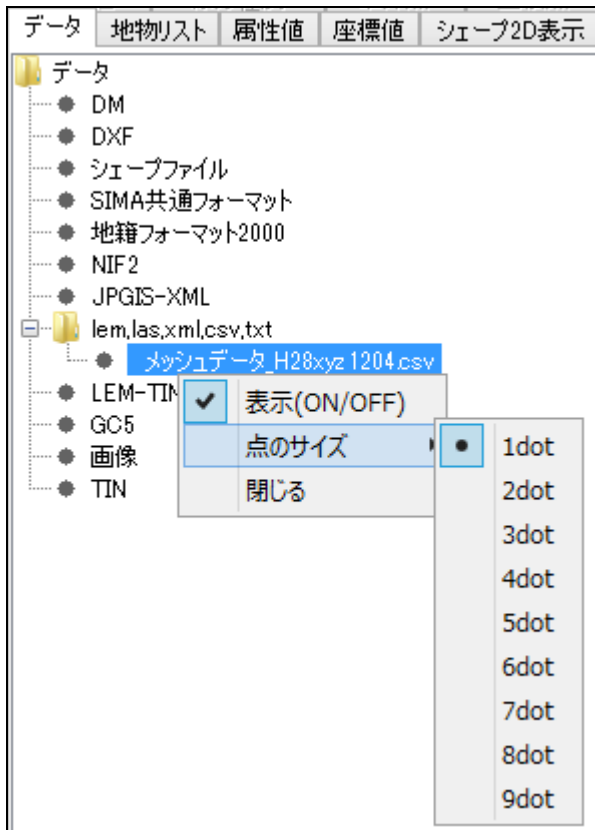
表示するポイントの色

表示するポイントの色を指定します。

```
更新日時: 2017年11月06日(月)午後1時10分、IPアドレス: 400700002.7.111  
リード D:\work\2016\20161106 1 データ_H28xyz 1204.csv 点数=18,395,591  
1個のDEMファイルをリードしました  
処理時間: 16秒903ミリ秒  
開く DEM(中規模データ)2 終了
```

ガイド レポート チェックリスト1 チェックリスト2 確認リスト 断面

リードした点数をレポートします。



「データ」パネルのノードで、開いたファイルの表示操作ができます。

3. 更新記録

2017/01/08

- ✓ダイアログに表示するポイントのサイズと色指定を追加
- ✓ダイアログに「ヘルプ」ボタンを追加、この説明を表示

2017/01/09

- ✓元データのパターンを追加
- ✓ヘッダー行の行数指定を追加
- ✓ファイルに記録されている順でのサンプリングを追加
- ✓参照点を中心とする円内のサンプリングを追加

2017/04/12

- ✓説明を更新

2017/06/05

- ✓説明を訂正

2017/06/12

✓入力ファイルに RGB 値が記録されているケースに対応

<input type="radio"/> 測量X、測量Y、標高Z、R、G、B
<input type="radio"/> 数学X、数学Y、標高Z、R、G、B

2017/06/30

✓入力ファイルの XYZ と RGB の間に他のデータが 1 列あるケースに対応しました。「I」は Intensity です。

<input type="radio"/> 測量X、測量Y、標高Z、I、R、G、B
<input type="radio"/> 数学X、数学Y、標高Z、I、R、G、B

2017/07/03

✓開いたファイルの拡張子を、次回起動時のデフォルトにします。

ファイル名(N):	Road1.txt
ファイルのタイプ(T):	テキストファイル (*.txt) ▼
	すべてのファイル
	Digital Elevation Model (*.dem)
	CommaSeparateValue *.csv, *.CSV
	テキストファイル (*.txt)

2017/07/14

✓拡張子「.xyz」を追加

ファイルのタイプ(T):	XYZファイル (*.xyz) ▼
	すべてのファイル
	Digital Elevation Model (*.dem)
	テキストファイル (*.txt)
	CommaSeparateValue *.csv, *.CSV
	XYZファイル (*.xyz)